

**◇ジェンダー教育について****問1. 神戸**

私からはジェンダー教育に関する質問をさせていただきます。

これまでの公立中学校の制服は、男子は詰襟学生服、女子はセーラー服と決められ、どの学校もがほとんどが統一されていたと思いますが、最近新しい制服の導入が進んでいると伺いました。私の地元春日井市でも、気候変化や多様性への対応などから、既存の制服では対応が困難な事態も生じているということで、昨年7月に小学校4年生から中学3年生までの児童生徒と保護者及び教員に対して、中学校制服に関するアンケートを実施したそうです。

その結果、「制服があるのは賛成、制服の見直しに賛成、ブレザーなどの新しい制服の導入に賛成」という意見が多数を占めたことで、昨年の8月の定例教育委員会議会で、「ブレザータイプ等の制服導入を具体的に検討する」ことを委員全員の賛成で決定されたとのことでした。

昔から衣替えは6月1日でしたが、最近の気候は5月に入って夏日のように気温が上がり、上着など暑すぎてそれどころか半袖で十分な時もあります。また多様性においてLGBTQへの対応の必要性も出てきており、機能性やデザインの変化が制服に求められています。私も新しいデザインの制服を見て驚きましたが、ブレザーに合わせて、女子のパンツスタイルの制服もありました。このような動きは県内や各地でも広がっていると伺っています。

そこでお尋ねします。「性別を問わない制服」について、最近の中・高等学校での導入状況についてお伺いします。

**答1. (答弁者 義務教育課長)**

はじめに、中学校における「性別を問わない制服」の導入についてでございますが、今年度の調査結果では、制服を設けている名古屋市を除く県内の公立中学校 303校の約32%にあたる96校が、「性別を問わない制服」に変更しております。

また、57%にあたる173校が、「変更に向けての検討を行っている」、または、「変更に向けての検討を行う予定である」、と回答しており、今後も「性別を問わない制服」を導入する学校は、増加していく見通しであります。

昨年度、名古屋市が実施した調査では、名古屋市の中学校110校

のうち、「性別を問わない制服」を導入した学校は約32%にあたる35校、2023年度までに導入予定の学校は約13%の14校で、あわせての45%となっております。

#### **答1-2. (答弁者 高等学校教育課長)**

今年の4月現在、県立高校145校1校舎のうち、女子の制服にスラックスを導入して制服における性差をなくしている学校は、全体の約67%にあたる97校1校舎であります。

来年度以降に女子のスラックス導入を検討している学校も30校あり、既に導入している学校と合わせると、全体の約88%であります。

#### **問2. 神戸**

「性別を問わない制服」を導入しようとしている生徒数は何人いますか。

#### **答2. (答弁者 義務教育課長)**

把握しておりません。

#### **答2-2. (答弁者 高等学校教育課長)**

把握しておりません。

#### **問3. 神戸**

この「性別を問わない」という言葉は、ジェンダーギャップの是正ということで世界各地において重要な社会課題となっています。特に日本はOECDの国際学力調査では、15歳生徒の理系リテラシーのジェンダー差は、世界トップレベルですが、その他の男女差を示すデータの数々は、いまだにジェンダーギャップが根強く潜在しています。男女平等・人権の観点からジェンダー平等への動きの第1歩が、学校での男女混合名簿の導入だと思えます。が、日本では男性には「君付け」、女性には「さん付け」で名前を呼びますし、最近ではキラキラネームのお子さんもみえて、名前でも性別がわからないという状況がおきております。私も実際に幼児教育の現場におりますので、教育現場での混乱もわかるような気がします。そのせいかどうかわかりません

が、いまだ日本の現状では「男女混合名簿の100%導入」に至っていないとのことです。

そこでお尋ねいたします。「性別を問わない名簿（男女混合名簿）」について、小・中・高等学校での導入状況は、どのようになっているのかお聞かせください。

### **答3.（答弁者 義務教育課長）**

小中学校における性別を問わない男女混合名簿の導入状況でございますが、今年度の調査では、名古屋市を除く県内の公立小学校701校のうち553校、全体の約79%で、すでに導入しております。中学校は304校のうち188校、全体の約62%で導入しております。

この数字は、5年前の2017年度と比較いたしますと、小学校では36ポイント、中学校では48ポイントの大幅な増加となっております。また、導入に向けて検討している学校も小学校で65校、中学校で44校ございます。名古屋市は、昨年度の調査では、小学校262校全ての学校で導入しております。中学校は110校のうちの103校、全体の93%で導入しております。

県教育委員会としましては、引き続き、機会をとらえて、各市町村に対し、男女混合名簿の導入を促してまいります。

### **答3-2.（答弁者 高等学校教育課長）**

県立高校においては、現在全ての学校で「性別を問わない名簿（男女混合名簿）」を導入しております。

## **問4. 神戸**

児童生徒の名前の呼び方はどうなっていますか。

### **答4.（答弁者 義務教育課長）**

男子に「君付け」、女子に「さん付け」としている小中学校もありますが、現在では、男女問わず「さん」として呼ぶ小中学校が増えております。

### **答4-2.（答弁者 高等学校教育課長）**

高等学校では、名字に「さん」をつけて呼ぶようにしているところもあります。

## 問5. 神戸

男女混合名簿の中学生のジェンダー意識への影響を調査した研究によると、男女混合名簿は男女平等に扱っている、すなわち男性も女性も区別なく同様に扱っているととらえた生徒が、男女とも80%を超えていたという結果が出ているそうです。この点から、男女混合名簿の使用は、生徒がジェンダー平等意識を抱くのに有効であり、人権を尊重するという観点からも教育現場において必要なことと考えます。

また持続可能な社会の実現に向け、国連のSDGsにおいても次のように提案されています。4番目のテーマ「質の高い教育をみんなに」という項目では「全ての子どもが男女の差別なく」「すべての人が男女の差別なく」「教育におけるジェンダー格差をなくし」とあります。また5番目のテーマ「ジェンダー平等を実現しよう」という項目では、「ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女兒の能力強化を行う」とあります。男女の区別なく質の高い教育を保証すること、ジェンダーによる格差をなくし平等を達成することは全世界の目標です。

ではいつからジェンダーを認識し、影響を与えるのか。これは5歳児ですでに職業を意識し、性別による偏りがあるそうです。次に青年期で10歳～19歳でジェンダーの影響が現れ、強化する時期で、この青年期のほとんどを過ごす学校は、ジェンダー規範を含め多くを学ぶ場となります。その点において学校という教育現場は重要な責任を担っていると考えます。

そこでお尋ねします。現在、学校（小・中・高等学校）では、ジェンダー教育がどのように行われているかお聞かせください。

### 答5.（答弁者 義務教育課長）

小中学校では、道徳科で、公正や公平、社会正義などを扱う際に、男女の平等について考えさせる機会を設けております。

また、中学校社会科の公民分野で「基本的人権」のうち「平等権」を学ぶ際に、「男女間の平等」と「女性差別の解消」が社会的な課題であることを学んでおります。

小中学校においては、こうした内容がジェンダー教育に該当しております。

### 答5-2.（答弁者 高等学校教育課長）

高等学校では、今年度から実施されている新しい学習指導要領において、公民科の新設科目で今後全ての高校生が履修する「公共」にお

いて、「男女が共同して社会に参画することの重要性について扱うこと」とされており、男女共同参画社会の実現に向けてどのように取り組めばよいかを考えさせる機会が設けられています。

また、家庭科の必修科目においても、「男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察すること」とされており、日本の社会における性別役割分業意識の現状と課題について学ぶ機会が設けられています。

高等学校では、こうした内容がジェンダー教育に該当しております。

## **要望：神戸**

最後に要望いたします。3月末に世界経済フォーラムが発表したグローバル・ジェンダー・ギャップ・レポート 2021 で日本は156か国中120位でした。ジェンダーギャップが日本社会に根深く潜在している数字です。しかし、今世界各国がジェンダー平等を目指している時代だからこそ、教育現場において、性の区別なく、また多様性の人々もお互いに認め合うということを教えなければならないと考えます。

日本は育児・家事の女性負担がいまだに大きく、これが少子化問題につながっていますし、企業での賃金格差や女性のトップ・重役が少ない現状を引き起こしています。政治や企業の更なる取り組みがもちろん第一ですが、教育現場での呼びかけも重要であると思います。

ジェンダー平等により、女性が生き生きと活躍できれば、就労人口が減少した日本においても、みんなで仕事をシェアすることができ、それは女性だけでなく男性にとっても有利になると考えます。「性別を問わない」というジェンダー教育を、教育現場でしっかりと進めていただくことを要望して質問を終わります。